※令和４年度以降入学生用

| 学校番号 | 311 |
|---|---|

# 令和8年度　国語科

| 教科 | 国語科 | 科目 | 現代の国語 | 単位数 | 2単位 | 年次 | 1年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 「高等学校　新編現代の国語」（第一学習社） | | | | | | |
| 副教材等 | 「新編現代の国語　学習課題集」（第一学習社）、<br>「ポイント整理　ブラッシュアップ常用漢字　三訂版　漢検対応 8～2 級」（明治書院編集部） | | | | | | |

## 1　担当者からのメッセージ(学習方法等)

・1年生では社会人に必要となる基礎的な国語の力を身につけることを心がけましょう。
・話し合いや文章記述、発表などの言語活動を取り入れた授業を行います。
・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」をしっかり身につけてください。
・授業の後には内容を振り返って復習してください。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

## 2　学習の到達目標

・目的や場にふさわしい語句を選んで、適切に思いや考えを表現することができる。
・目的や場に応じて的確に文章の内容や構成を理解することができる。
・人間関係において、互いを尊重し、相互理解を深め、正しく意思を伝え合うことができる。
・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。

## 3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a 知識・技能 | b 思考・判断・表現 | c 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。 | 生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。 | 言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

| 学期 | 単元の学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 一学期 | 場面や目的に応じて適切な言葉を選ぶ。<br>話し方の工夫<br>待遇表現 | a：場面や目的に応じた適切な言葉、敬語の正しい使い方、類義語のニュアンスについて正しく理解している。<br>b[話／聞]：話し言葉の特徴をふまえ、場面に応じた適切な言葉や表現を工夫している。<br>c：言葉を正しく使い分けることに意欲をもち、言葉を意識して、自らの言語生活を豊かにしようとしている。 | 小テスト<br>定期考査 | ワークシート | ワークシート |
| | 表記や係り受けに注意して、正確で整った文を書く。<br>書き方の基礎レッスン | a：書き言葉の特徴や役割、表現の特色をふまえ、正確さ、わかりやすさ、適切さなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解して使っている。<br>b[書]：場面や目的に応じた適切な言葉を選び、表現のしかたを工夫している。<br>c：正しく適切な表記で書くことを意識し、意欲的に学習に取り組もうとしている。 | 小テスト<br>定期考査 | ワークシート | ワークシート |
| | あいまいな文や長くてわかりにくい文を避け、 簡潔でわかりやすい文を書く。<br>身近な製品の取扱説明書を作成する | a：書き言葉の特徴や役割、表現の特色をふまえ、正確さ、わかりやすさ、適切さなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解して使っている。<br>b[書]：自分の考えやことがらが的確に伝わるように、文章の種類や語句などの表現を工夫している。<br>c：文を整えたり接続表現を適切に用いたりすることに、意欲的に取り組もうとしている。 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート | ワークシート |
| | 筆者の捉え方を理解し、自分に照らして考えを深める。<br>「未知」はいくらでもある | a:主張と根拠などの関係について理解している。<br>b[読]:文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈するとともに、自分の考えを深めている。<br>c:本文を粘り強く読み、個別の事例と筆者の主張との関係を理解しようとしている。 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 相手に伝えたいことを、わかりやすく整理して話す。<br>相手に伝わる案内をする | a：話し言葉の特徴や役割、表現の特色をふまえ、正確さ、わかりやすさ、適切さなどに配慮した表現について理解して使っている。<br>b[話／聞]：自分の考えが的確に伝わるように、話の構成や展開を工夫している。<br>c：伝わりやすい話し方について意識し、意欲的に学習に取り組もうとしている。 | ワークシート | ワークシート | ワークシート<br>発表 |
| | 言語表現の多様性について考えを深める。<br>言語としてのピクトグラム | a： 文、文章の効果的な組み立て方や接続のしかたについて理解している。<br>b[読]： 内容や構成、論理の展開などについて叙述をもとに的確にとらえ、要旨や要点を把握している。<br>c： 学習課題に沿ってピクトグラムの問題点や修正案を考え、積極的に発表しようとしている。 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>発表 |
| | 音声と意味との関係から、言語一般およびオノマトペの機能的特徴を理解し、音としての言葉への興味を広げる。<br>言葉の海のオノマトペ | a： 文、文章の効果的な組み立て方や接続のしかたについて理解している。<br>b[書]： 自分の考えが的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、表現の仕方を工夫している。<br>c： 積極的にオノマトペを使った短文を作り、語感を磨き語彙を豊かにしようとしている。 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート |
| | 文章全体の構成や接続表現の役割をとらえる<br>十六歳のとき | a： 文、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。<br>b[読]： 内容や構成、論理の展開などについて叙述をもとに的確にとらえ、要旨や要点を把握している。<br>c：積極的に学習に取り組み、説明のしかたをとらえようとしている。 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート |
| | 複数の文章を関連づけながら理解したことをまとめる。<br>法律の改正に関わる文章を読み比べる | a：情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使っている。<br>b[書]：根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、表現の仕方を工夫している。<br>c：異なる形式で書かれた複数の文章を粘り強く読み、理解したことを学習課題に沿ってまとめようとしている。 | ワークシート | ワークシート | ワークシート |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 二学期 | 必要な情報を相手から引き出せるよう、質問しながら聞く。<br>ミニインタビューをしよう | a：話し言葉の特徴をふまえ、適切な言葉遣いや表現を理解し、使っている。<br>b[[話／聞]]：適切なテーマを決め、必要な情報を収集するためにインタビューのしかたを工夫している。<br>c：インタビュー活動に興味をもち、積極的に学習に取り組もうとしている | ワークシート | ワークシート | ワークシート |
| | 声の大きさや話す速さ、表情や身振りなどを意識して話す。<br>スピーチで自分を伝える | a：話し言葉の特徴をふまえ、わかりやすさ、適切さに配慮した表現や言葉遣いについて理解している。<br>b[話／聞]：スピーチで話す内容を集め、伝えたいことを明確にして、話の構成や展開を工夫している。<br>c：ショートスピーチをすることに意欲をもち、積極的に学習活動に取り組もうとしている。 | ワークシート | ワークシート | ワークシート |
| | 主張と根拠、具体と抽象、対比に着目することで、論理展開をとらえる。<br>「弱いロボット」の誕生 | a：主張と根拠など情報と情報との関係について理解している。<br>b[読]：内容や構成、論理の展開などについて叙述をもとに的確にとらえ、要旨や要点を把握している。<br>c：論理的に読むことに興味をもち、具体と抽象、対比の関係、主張と根拠の関係をとらえる学習に意欲的に取り組もうとしている。 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート |
| | 筆者の主張とその根拠を意識しながら読む。<br>イースター島になぜ森がないのか | a：個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。<br>b[読]：文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述をもとに的確にとらえ、要旨や要点を把握している。<br>c：積極的に学習に取り組み、主張とその根拠、具体と抽象の関係をとらえようとしている。 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート |
| | 対比の関係に着目し、その意図を考えながら読む。<br>論理分析【対比】<br>「間」の感覚 | a：比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解している。 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | b[読]: 文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述をもとに的確にとらえ、要旨や要点を把握している。<br>c:積極的に学習に取り組み、具体と抽象の関係、具体例の役割、筆者の主張などをとらえようとしている。 | | | |
| 三学期 | 文章を分析的に読み、具体例を多用した論理の展開について理解する。<br>論理分析【具体と抽象】<br>日本語は世界をこのように捉える | a: 個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。<br>b[読]:文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈するとともに、自分の考えを深めている。<br>c:具体例を示しながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート |
| | 読み取ったことをふまえて、自分の考えを広げる。<br>人はなぜ仕事をするのか | a: 筆者の主張とその根拠の関係について理解している。<br>b[読]: 筆者の主張とその根拠となる具体例についてとらえている。<br>c:進んで文章の内容をとらえようとするとともに、自分の考えをもち、意欲的に伝えようとしている。 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート |

4 学習の活動

※表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[b]について…括弧内には[ 話／聞、書、読 ]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと … ( 20 )時間

・書くこと … ( 30 )時間

・読むこと … ( 20 )時間